

ほめて育てる 「長島の子表彰」



川添健町長から一人一人に賞状が授与

2月4日、長島町文化ホールで「平成23年度長島の子表彰式」が開催され、町内の小学校5年生から中学校3年生までの104人が表彰されました。

これは、児童や生徒の優れた個性をほめて伸ばしていく長島の子表彰に関する条例を制定したことによるもので、今回が2回目となりました。

この制度は、地域ぐるみで子どもの良い点を見つけ、ほめて育てることを狙いに、たくさんの本を読んだ「読書賞」のほか、「奉仕賞」「親切賞」「スポーツ賞」「学芸賞」「創造賞」「勤労賞」「友情賞」「特別賞」など9賞が設けられています。

川添健町長は、「長島で生れたことを誇りに思い、夢に向かって努力してください」とあいさつ。中橋藤七教育長は「今回の表彰で自分を見つめ、良いところを伸ばしてほしい」と激励しました。

「学芸賞」を受賞した高橋慧百さん（獅子島小6年）は、「獅子島の港にいる船や七郎山からの風景で絵を書くのが好き。この賞を励みに何事にも挑戦していきたい」と受賞者を代表してお礼の言葉を述べました。「勤労賞」を受賞した岩下克



中橋藤七教育長からメダルの授与



賞状を受けとる受賞者



式典終了後「音楽の花束」と題し開かれたミニコンサート



お礼の言葉を述べる高橋慧百さん